

まちを想う、仲間とつなぐ ゆめこらぼ通信

第46号
平成28年12月1日発行

発行 西東京市市民協働推進センター ゆめこらぼ 〒188-0012 東京都西東京市南町5-6-18 イングビル1階

ゆめこらぼのホームページが5年振りにリニューアル！ 団体情報も拡充、SNSと連動し、アクセス数が急増。

平成23年4月から運営してきたホームページを5年振りに10月1日(土)リニューアルしました。昨年度ほぼ半年間かけて運営委員会で検討した広報戦略にもとづき、また全国約340の中間支援組織のホームページの内容を調査研究して、今回のホームページのリニューアル内容を決定、実施しました。同時に、新しいキャッチコピー、ロゴを採用し、デザインも一新しています。SNSとの連動もできるようになり、アクセスが急増しています。今後は、他の媒体と連携したメディアミックスを目指していきたいと考えています。

新キャッチコピーとロゴ

メインメニュー
1. トップ
2. ゆめこらぼの紹介
3. 活動団体を知る
4. 助成金情報
5. 人材募集
6. 施設・機材予約状況
7. その他

イベント情報
(団体やゆめこらぼのイベント情報をほぼ毎日更新)

活動紹介
(団体やゆめこらぼの活動紹介)

ゆめこらぼの利用案内
(施設や機材の利用案内)

対象者別の情報提供メニュー
(新規追加コンテンツ)

団体情報を充実
(機関紙やパンフレットを掲載)

お知らせ
(助成金情報や講座などのお知らせを随時更新)

SNSとの連動
(イベント情報等をSNSでシェアするなど連動)

アクセス情報
(ゆめこらぼのアクセス情報)

◆◆登録団体活動紹介◆◆

地域のふれあい 助け合い 交流の場 とねりに 西東京市の旧家に伝わる行事食

とねりこでは「赤ちゃんはどうやって食事するの?～親子で幸せになる雰囲気づくりを学ぶ～」と題して、会話術、離乳食に関する講座を開いてきました。最終回となる今回は西東京市の農家の方を講師に迎え、西東京市で節句や正月などの行事の際に食べられていた食事について学びました。



年中行事で食べられていた「亥の子のぼた餅」を作っているところ。様々な世代が和気あいあいと楽しめる雰囲気の空間で貴重な事を学ぶことができました。



とねりこは地域の方々や、子育て世代を支援する場として2002年より向台町と泉町にサロンを開いています。月2回の子育てサロンの他に地域の方々のサロンや毎年、チャリティーコンサートを通じて学び塾「猫の足あと」への食事支援なども行っています。



武蔵野地域では小麦が主な作物で、粉にするのが大変なためうどんを打つ時は特別な日だったそうです。この地域では火の神さまである「荒神」をお祀りして繁栄と防火を祈願していたとのこと。写っている荒神様は新宿の古民家からとねりこに来たそうです。

西東京・狭山境緑道花の会 定例活動(道の緑化活動)

狭山・境緑道は武蔵野市にある境浄水場から多摩湖に延びている水道管を敷設した道路上にあります。

もともとは周辺住民のボランティアでの活動から始まった狭山・境緑道花の会は活動を始めて6年になります。現在会員11人が毎週木曜日の午前中に作業しています。現在は都公園協会や他企業からの助成金などを花苗や土肥料の購入資金としていますが、今回抜いたコスモスのようにこぼれ種など自然増殖したものを利用したナチュラルな花壇づくりに役立っているようにもなりました。

四季折々でいろいろな花を植えているので、普段のサイクリングで通る道はこのような方々の活動で成り立っていることが実感できました。



生い茂っているキバナコスモス。綺麗ですが生命力が強いのでどんどん広がっていきます。



全部抜いてスコップで耕します。



石灰をまいて作業終了！今回はここで終了でしたが、肥料を入れて11月に種・球根を植えて春の芽吹きを待つそうです。



◆◆登録団体活動紹介◆◆

定例会インタビュー
シリーズ第4弾

NPO法人ハンディキャップサポートウーノの会

『NPO法人ハンディキャップサポートウーノの会』の運営会議にお邪魔し、楽しい活動や団体運営などについてメンバーの方々へインタビューしてきました。その模様をお伝えし、団体紹介いたします。8名の理事の方が参加し、運営会議は10月25日(火)、グループホームらららで開催されました。

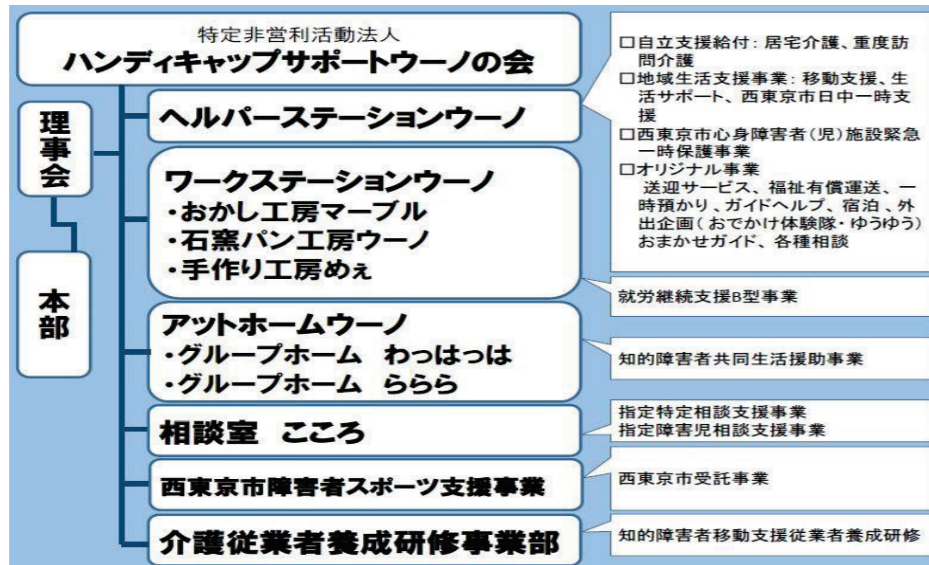
☆ 『NPO法人ハンディキャップサポートウーノの会』の始まりは

ハンディキャップを持つ人やその家族が真に求める支援を実現するためには、やはり当事者の身近にいる私たちが待っているだけではなく自ら動くことが必要なのではないか、との思いに達しました。その思いを形にするために平成14年9月に設立したのが、『NPO法人ハンディキャップサポートウーノの会』です。

☆ どのような活動をしていますか ウーノの会は6つの事業から成り立っています。

活動して良かったと思うこと

活動を通じて利用者から喜んでもらえることが一番の励みになります。また、NPO法人なので小回りがきき、手続きをスキップでき、皆の考えていることを実行に移しやすいことです。



☆ 課題は

設立当初からの理事が多く、新しい息吹を吹き込む意味でも世代交代の必要を感じています。

☆ イベントの企画や運営はどのようにされていますか

運営会議は毎月1回、各事業運営のメンバーが集まり、税理士からの会計報告や助言を聞いたり、各事業からの報告や相談したり、各事業運営に役立てています。

☆ ゆめこらぼに期待すること

団体間の繋がりを密にできる機会を作ってほしい、また、同様に団体を運営している方と情報交換する場を設けていただくと助かります。



パン工房内作業



めえ自主生産品
フェルト小物



マーブル工房内作業

第8回 NPO 市民フェスティバル開催のお知らせ

「NPO市民フェスティバル」は、西東京市で活動するさまざまな団体の皆さんが日頃の活動の成果をステージパフォーマンスやパネル展示などで紹介する年に一度のイベントです。市民活動の情報が一堂に集まる絶好の機会ですので、奮ってご参加ください。

日時：1月21日(土)、22日(日)両日も午前10時半から午後3時半まで
場所：アスタビル2Fセンターコート



お父さんお帰りなさいパーティー&ようこそ!! ゆめこらぼミディ(通称:おとぼミディ)
市民活動団体紹介ツアー開催のお知らせ

おとぼミディは西東京市の市民活動を紹介するイベント「NPO市民フェスティバル」を見学するツアーです。初めて市民活動に参加する方にも理解しやすいように、市民活動のフロントランナーがツアーコンダクターとしてお手伝いします。お気軽にご参加ください。

日時：1月22日(日)午後1時半から午後3時40分まで
場所：アスタビル2Fセンターコート

*1月28日(土)にコール田無にて交流会を開催します。

申込方法：ゆめこらぼへ1月13日(金)までにお申し込みください。



昨年度のおとぼミディツアー

新たな登録団体<9月~10月>

◆子ども絵画教室コスモス

絵画制作を通して子どもの感性と創造力を伸ばすことを目的とする。

◆西東京子ども放課後カフェ

「子どものための安全・安心な地域づくり」「日常的に大人と子どもの信頼関係が構築された、子どもの居場所をつくる」ことにより、子ども達の健全育成を目指す。また居場所運営に際して市民と団体、専門機関などが連携をはかることにより、地域課題の解決をはかる。

◆みんなの西東京

しょうがいの有無、あらゆる性自認、貧困、その他差別とされる全ての事柄に関わらず共生できる社会の実現を目指す。

◆柳沢お買い物便利度向上委員会

西東京商工会が平成25・26・27年度に実施した商業便利度向上事業の調査結果と提言を踏まえて、西武柳沢地区のお買い物便利度向上のため、事業者と消費者が協力して「やぎさわマーケット」「オール柳沢まちゼミ」などと企画し、実施することを目的とする。

◆配偶者を亡くした人たちの会 気ままサロン

夫か妻を亡くした者同士が、一人でも独りぼっちでなく生きるために、グリーンケアを行いながら生きる意欲を快復してゆくことを目的とします。

◆杉の子会

自然体験活動を通して青少年の健全育成を計る。

◆地域サロン「ぷらっと」

武蔵境および西東京市向台町小学校区のまちづくり、地域活動、介護予防、交流、生涯学習、懐メロサロンを通じた市民の交流を図ります。

◆保谷朗読ボランティアの会

朗読を通して、地域社会に役立つことを目的とする。

<平成28年10月末現在で153団体になりました。>

その他、ゆめこらぼ主催イベント

- ・おとぼミディサロン 場所：ゆめこらぼ
日時 12月15日(木) 午後4時から午後4時半
- ・ITコラボ勉強会 場所：ゆめこらぼ
日時 12月17日(土) 午後2時から午後6時
- ・まちづくり円卓会議 場所：柳沢公民館
日時 1月28日(土) 午前10時から午前12時半

西東京市 市民協働推進センター ゆめこらぼ

〒188-0012

西東京市南町5-6-18 イングビル1階

Tel:042-497-6950 Fax:042-497-6951

E-mail:yumecollabo@ktd.biglobe.ne.jp

http://www.yumecollabo.jp/



ゆめこらぼ
モバイルページ

開館時間 午前10時~午後7時

休館日 毎週日曜日